

光合成・人工光合成と光導波路分光測定法の接点

私の名前をご覧頂いた時に、本研究分野の皆さんは『…光導波路分光測定法の…』と思われるのだと思います。ある意味で馬鹿の一つ覚え的なところもあるのですが、私の中では『バルクと異なる、表面・界面の電子情報を提供する。』との信念に基づいてミッション（伝道活動？）を展開しています。本来、分析化学の研究分野が活動域の私ですが、営利活動が基本の企業研究者であることと、『この測定法を広く使って頂きたい…』との思いから光化学分野の学会・研究会に参加させて頂いております。・・・